

平成 27 年度 第 2 回徳島労働局公共調達監視委員会審議概要

開 催 日 時	平成 28 年 2 月 22 日 13:30～	
会 場	徳島地方合同庁舎 5 階会議室	
委員（敬称略）	委員長 南 育広	大学教授
	委員 新見 和男	税理士
	委員 島内 保彦	弁護士
事 務 局	徳島労働局総務部務課	
審 議 対 象 期 間	平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日契約締結分	
意見の具申又は勧告	なし	

- 1 委員の互選により南育広委員を委員長として選任
- 2 対象期間中の対象契約件数は 6 件であり全数審議
- 3 審議案件に対する委員からの質疑等及び質疑等に対する事務局回答

公共工事（競争入札）審議件数 1 件

庁舎等定期点検業務について

質 疑 等	回 答
<p>予定価格に比べて契約金額がかなり低くなっているが、予定価格は適正なものとなっているのか。</p>	<p>予定価格については、仕様書に基づき、国土交通省大臣官房営繕部計画課保全指導室作成の「平成 27 年度建築保全業務労務単価」に記載された四国地域（香川）の保全技師・保全技術者等日割基礎単価を使用して算出したものであり、適正な予定価格であると判断している。</p> <p>落札業者の入札価格の内訳について、詳細は不明であるが、予定価格で採用した人日（対象署所につき、所要人員：保全技師 2 名＋保全技術員 1 名 計 3 名、所要日数：2～3 日）よりも少ない人日で入札したものと考えられる。</p> <p>落札業者については、前回（平成 23 年度）庁舎等定期点検業務に係る一般競争入札を実施した際の落札業者であるが、前回の庁舎等定期点検業務においては、何ら問題なく業務を履行しており、今回も契約内容に応じた履行がされるものと判断している。</p>

公共工事（随意契約）審議件数 1 件

徳島労働局電話機新設工事について

質 疑 等	回 答
<p>公共調達審査会において、所見なし、ただし、一般競争入札すべきではなかったのかとの意見があるが、こういった内容か。</p>	<p>審査会委員より電話機は、平成 15 年 2 月に設置し、老朽化が著しく、ここ数年毎年のように故障していたとのことであるが、老朽化は元々わかっていたと思われるのに、計画的に予算要求するなどして予算措置を図り、一般競争入札により契約すべきではなかったのかとの意見があった。</p>

	<p>これに対し、電話機については、毎年のように故障し、その都度、修繕を依頼し、復旧していたことから、総務課としても、主装置をはじめとするユニット全体を取り換える必要があるという認識は持っていなかった。</p> <p>しかしながら、昨年11月に発生した故障については、数時間に亘り、局の電話回線が使用できなくなってしまったものであり、業者に依頼し、原因を確認したところ、主装置が老朽化し、いつ通話不能に陥ってもおかしくない状況であることが判明した。</p> <p>局の電話回線が不通となってしまった場合、業務遂行に多大な支障が生じるのみならず、行政機関としての機能を果たせなくなることから、緊急の対応が必要と判断したものである。</p> <p>なお、県内の複数（2者）の業者に問い合わせたところ、即時対応可能であったのが契約業者のみであったため、当該者と会計法第29条の3第4号及び予決令第102条の4第3号に基づく随意契約としたものであることを説明し、了承を得たものである。</p>
物品・役務等（競争入札）審議件数4件	
年度後半における集中的な就職面接会開催事業について	
質疑等	回 答
<p>予定価格に比べて落札した業者の契約金額がかなり低くなっているが、予定価格は適正なものとなっているのか。</p>	<p>予定価格については、今年度の同種の支出に係る単価やインターネットによる市場調査結果による単価を使用して算出したものであり、適正な予定価格と判断している。落札業者は、印刷費や周知広報に係る経費、事務局経費（人件費）を低額に抑えていることから、契約金額が低くなったものと考えられる。</p> <p>なお、落札業者は、昨年度の当局の委託事業である「中長期的なキャリア形成を支援するためのキャリア・コンサルティング等の実施」や徳島県の「離職者等のための委託訓練の実施」の受託者であるが何ら問題なく業務を履行しており、今回も契約内容に応じた履行がなされるものと判断している。</p>
物品・役務等（随意契約）審議件数0件	